

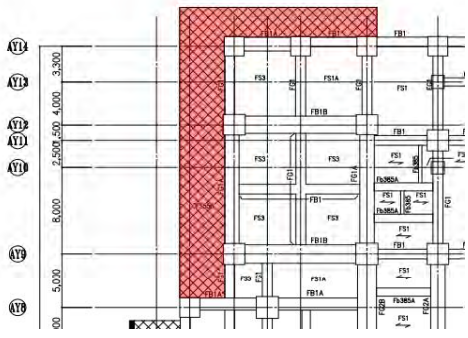
質問回答書(1001)

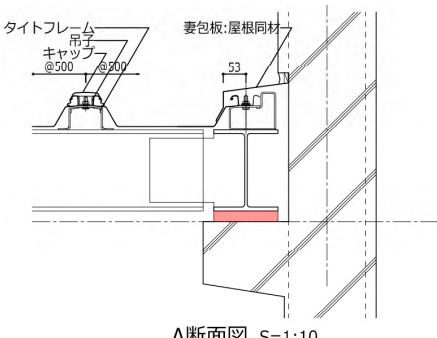
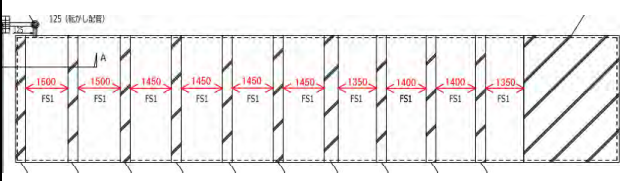
質問対象の工事番号	病建工 第1号
質問対象の工事名	市立秋田総合病院新病院建設工事

市立秋田総合病院新病院建設室

質問回答月日:令和元年10月10日

No.	質問	回答
1	S-201, S-214, S-601 SGLについて、下記の様になっております。 SGL±0=T.P+5.5m(SGL+100=TP+5.600)を正と考えて宜しいでしょうか。 ■基礎伏図:1FL=T.P+5.6m(SGL±0=T.P+5.5m) ■山留・構台計画図:SGL±0=TP+5.600	よろしいです。
2	Ab-001 現況図に記載されたレベルはT.P表記と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
3	S-001, S-201, S-601 医療棟の基礎レベルと掘削レベルについて、基礎伏図で1FL-400(地業下端レベルT.P+5.00、地業厚t200mm)ですが、山留・構台計画図では掘削レベルがT.P+5.40となっております。基礎伏図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
4	S-001, S-201, S-601 医療棟の基礎レベルと掘削レベルについて、基礎伏図は1FL-800(地業下端レベルT.P+4.60、地業厚t200mm)ですが、山留・構台計画図では掘削レベルがT.P+5.00となっております。基礎伏図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
5	S-001, S-201, S-601 医療棟の基礎レベルと掘削レベルについて、基礎伏図は1FL-3850(地業下端レベルT.P+1.55、地業厚t200mm)ですが、山留・構台計画図では掘削レベルがT.P+1.75となっております。基礎伏図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
6	S-001 医療棟の地盤改良について、構造特記仕様書で『適用範囲、仕様は構造図による』とありますが、構造図に地盤改良の記載が見当たりません。 地盤改良は不要と考えて宜しいでしょうか。	S-264に有り。構造図以外は別途とします。

No.	質問	回答
7	<p>Aa-017、Ab-003、Ab-025、Ab-030、S-001 医療棟の床下防湿層について、構造特記仕様書で範囲は『意匠図による』とありますが、意匠図で下記のようになっております。 矩計図を正とし、下図赤塗範囲に床下防湿層を見込むと考えると宜しいでしょうか。</p> <p>■共通事項41: ・土に直接接するRCスラブ下には…ポリエチレンフィルムt0.15を敷き込む</p> <p>■ピット階平面図 凡例: ・土に直接接するRCスラブ下には…ポリエチレンフィルムt0.15を施す</p> <p>■矩計図: 擁壁(ドライエリア)を除く、免震ピット階のRCスラブ下</p> 	<p>よろしいです。</p>
8	<p>Aa-017、Ab-003、Ab-025 医療棟の床下断熱材について、構造特記仕様書に記載がありませんが、意匠図で下記のようになっております。 矩計図を正とし、床下断熱材は不要と考えると宜しいでしょうか。</p> <p>■共通事項41: ・土に直接接するRCスラブ下には押出方ポリスチレンフォーム(XPS)t40…を敷き込む</p> <p>■ピット階平面図 凡例: ・土に直接接するRCスラブ下には押出方ポリスチレンフォーム(XPS)t40…を施す</p> <p>■矩計図: 床下断熱材の記載及び図示無し</p>	<p>矩形図を正とします。</p>
9	<p>S-001、S-011 医療支援棟の埋戻し及び盛土の種別について、医療支援棟の構造特記仕様書でB種となっておりますが、医療棟の構造特記仕様書でA種となっております。 医療棟に倣い、医療支援棟の埋戻し及び盛土の種別はA種と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>B種で良いです。</p>
10	<p>S-002、S-012、Am-23 マニホール棟の特殊混和材(シカホワイト)について、金抜き設計書 外構-P.21で計上されておりますが、図面には特殊混和材の記載が見当たりません。 金抜き設計書に倣い、躯体コン(地上部)に特殊混和材を見込むと考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
11	<p>Am-23 マニホール棟のアンカーボルトについて、金抜き設計書 外構-P.22で『M16 メッキ品』で計上されておりますが、マニホール詳細図では2-M20となっております。 M20を正と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。M20はメッキ品としてください。</p>

No.	質問	回答
12	<p>Am-23 マニホール棟のアンカーボルト長が不明です。 L=200と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>L=20dダブルナットフック付としてください。</p>
13	<p>Am-23 マニホール棟のベースプレートについて、マニホール詳細図の構造計画で『BPL-16』とありますが、断面図にベースプレートの図示が見当たりません。 鉄骨梁を躯体受けにのせるので、ベースプレート不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。ただし、施工納まりにより必要な場合には質疑11、12によります。</p>
14	<p>Am-23 マニホール棟の鉄骨と躯体の納まりについて、マニホール詳細図の断面図で鉄骨と躯体にクリアランスが見られますが、仕様が不明です。 無収縮モルタル t30mmと考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>よろしいです。</p>
15	<p>Am-23 マニホール棟の梁と母屋の納まりについて、マニホール詳細図に指示が見当たりません。 GPL-9 2-M16(中ボルト)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。仕様はメッキ品としてください。</p>
16	<p>Am-23 オイルタンクの上版の天端レベルが不明です。 上版天端レベルはGL-600と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>仕上レベルTP9.95~TP10.45のレベル差があります。(Am-003図参照)、最下部よりGL-600以上確保してください。</p>
17	<p>Am-023 受水槽基礎について、A-A間の基礎間隔が下記の様になっております。 平面図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>■平面図: 1.50m ■A断面図: 1.75m</p>	<p>よろしいです。</p>
18	<p>Am-023 前記質疑に続き、全ての基礎間隔は下図の通りと考えて宜しいでしょうか。 否の場合、基礎間隔を御指示下さい。</p> 	<p>よろしいです。</p>

No.	質問	回答
19	Am-023 受水槽基礎について、機械基礎W350×D4550×H600が8か所となっていますが、図示では9か所となっています。9か所を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
20	Am-023 受水槽基礎について、機械基礎W6375×D3375×H600とありますが、機械基礎W350×D4550×H600×8との寸法の整合性が取れません。W4550×D3375×H600と読み替えて宜しいでしょうか。	W6375×D4550×H600とします。
21	Am-023 受水槽基礎の腹筋について、下記の様になっております。図示を正とし、2-D13と考えて宜しいでしょうか。 ■図示:2-D13 ■書き込み:4-D13	4-D13としてください。
22	Am-023 受水槽基礎の幅止筋について指示がありませんが、D10@1000を見込むとして宜しいでしょうか。	よろしいです。
23	Am-023 受水槽基礎の配筋要領について、機械基礎W6375×D3375×H600の配筋は、L-05べた基礎(標準図)に倣うと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
24	Am-023 オイルタンク基礎の山留計画を御指示下さい。	一部建物用の山留めを利用、それ以外は法付け総掘りで計画。
25	Am-003、004 下記項目について、舗装・区画詳細図に詳細がありませんので断面詳細及び仕様を御指示下さい。 ・アスファルト舗装-4 ・仮舗装(中央部) ・仮舗装(南西側) ・土間コンクリート	<ul style="list-style-type: none"> ・Am-020のアスファルト舗装-3がアスファルト舗装-4の舗装構成とります。(表記間違い) アスファルト舗装-3はピット上部のため、アスファルト舗装-2の舗装厚のみ計上してください。 ・仮舗装は再生②密粒度アスコン13 t=50 路盤 RC-40 t=150。 ・土間コンクリートはt=100 砕石RC-40 t=100。 (Am-004 造成計画平面図 外構仕上リストT参照。)
26	Am-029 伐採移植樹木計画平面図(Ⅱ期)の移植木リストのⅢ期工事も本工事に含まれると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
27	設計書-外構P11、Am-029 移植樹林のサクラとありますが、Am-029の移植木リストのNo25樹種不明と同じものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
28	Am-009、020、021、022 下記の項目の基礎コンクリート強度を御指示下さい。 ・U-300A(Ⅱ種) ・U型カルバート(車道用) ・勾配可変側溝横断用(沈下防止タイプ) ・勾配可変側溝(バリアフリータイプ) ・地先境界線ブロック ・歩道境界線ブロックA種 ・歩道境界線ブロックB種 ・歩道境界線ブロックC種	Am-009、Am-021図面に表記しています。(秋田市宅地開発技術基準より)

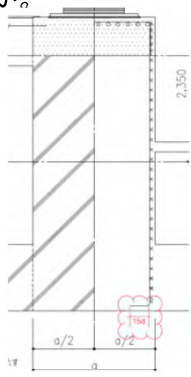
No.	質問	回答
29	Am-009、020、021、022 下記の項目は、既製品と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・U-300A(Ⅱ種) ・U型カルバート(車道用) ・勾配可変側溝横断用(沈下防止タイプ) ・勾配可変側溝(バリアフリータイプ) ・集水枳 ・U型側溝	既製品です。
30	前記の質疑で現場打ちのものがある場合、コンクリート強度、配筋等の詳細を御指示下さい。	現場打ちのものはありません。
31	Am-021 メッシュフェンスの独立基礎の根固ブロックと書いてある基礎は、既製PC基礎と考えて宜しいでしょうか。	根固めブロックは既製品です。
32	前記の質疑が否の場合、コンクリート強度、配筋等の基礎の仕様・詳細を御指示下さい。	根固めブロックは既製品です。
33	Am-021 メッシュフェンスのC ₀ 連続基礎のコンクリート強度、配筋等の基礎の仕様・詳細を御指示下さい。	コンクリート強度は18-8-40、無筋です。
34	Am-003、020 舗装のタイル舗装(天然石調)とありますが、タイルの仕様・詳細・メーカー・品番を御指示下さい。	LIXIL バルステイン600角平です。
35	Am-004、021 造成計画図平面図、附帯施設にある下記のメッシュフェンスの仕様・詳細・メーカー・品番を御指示下さい。 ・メッシュフェンス(積雪地用)H=0.8m:N ・メッシュフェンス(積雪地用)H=1.2m:O、P ・メッシュフェンス(積雪地用)H=1.8m:S、Q、R	図面は朝日積雪地用AR-AS900、1300、1900フェンス。Hは笠木(10cm)を除いた高さです。
36	Am-004 造成計画図平面図のUにタイヤ止め160×600 H100とありますが、仕様を御指示下さい。	コンクリート製 アンカー固定タイプ。
37	Am-004 造成計画図平面図メッシュフェンスのWのメッシュフェンスH=2.40 独立基礎とありますが断面詳細及び仕様・詳細・メーカー・品番を御指示下さい。	図面は朝日UN-A2400。基礎は既製品で300×300×500。門扉も必要。
38	Am-026、設計書-外構P11 植栽のヤブツバキの高さが下記のようにしております。設計書を正と考えて宜しいでしょうか。 ・Am-026: H=3.8 ・設計書: H=3.6	Am-26図 H=3.8を正とする。
39	Am-027 保存樹木(クロマツ)詳細図とありますが、クロマツ以外の保存樹木(サクラ)には、保護工事は、不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
40	前記の質疑が否の場合、保存樹木(サクラ)には、保護工事の仕様・詳細を御教示願います。	—
41	設計書-外構P12 設計書の植栽工事に、ツゲH=2.0とマサキH=2.0とありますが、図面にありません。設計書にならい各1か所計上すると考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。(Ⅲ期工事エリアからの移植です。)
42	Am-016 24条工事施工詳細図より下記の項目のメーカー・品番を御指示下さい。 ・のり付け点字タイル	MMA点字タイルとしています。300×300×t=2(物価版)

No.	質問	回答
43	Am-019、020 視覚障害者誘導ブロックについて、下記のメーカー・品番を御指示下さい。 ・注意喚起ブロック ・誘導ブロック	コンクリート製 300×300×t=60(物価版)
44	Am-022 PCL型擁壁について、PCL型擁壁は既製品と考えて宜しいでしょうか。	既製品です。一部特殊配筋箇所についてもメーカーで対応可。
45	前記の質疑が否の場合、コンクリート強度、配筋等の詳細を御指示下さい。	—
46	Am-016 24条工事施工詳細図よりマンホール蓋の撤去・新設とありますがφ600 鑄鉄製と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 バス路線となることから、T-25対応としてください。
47	Am-004 造成計画平面図にある土間コンクリートについて、溶接金網φ6×150×150を見込むと考えて宜しいでしょうか。	不要です。
48	Am-004、021 附帯施設構造図のRのメッシュフェンスにCo連続基礎とありませんが、造成計画平面図に連続基礎とあります。連続基礎と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
49	Am-003、020 アスファルト舗装-3(ピット上部)について舗装・区画線詳細図と矩計図02で納まりが下記の様になっております。ピット上のため矩計図02を正と考えて宜しいでしょうか。 舗装・区画線詳細図 再生②密粒度アスコン(13) t=40 上層路盤 粒度調整碎石(M-40) t=150 下層路盤 再生クラッシュラン(RC-40) t=150 矩計図02 (正) アスファルト舗装t50+50 コンクリートt150~200 アスファルト防水	・質問25と同様、Am-020のアスファルト舗装-3がアスファルト舗装-4の舗装構成となります。(図面表記間違い、アスファルト舗装-3→アスファルト舗装-4に修正) アスファルト舗装-3は図面表記なし。ピット上部のため、アスファルト舗装-2の舗装厚と同様としています。
50	設計書-外構P8、P9 排水構造物にある雨水桝、汚水桝下記の項目の範囲と詳細を御指示下さい。 ・取付管敷設 ・部分取壊し ・舗装復旧費	公共雨水桝②~⑤(Am-015参照) 取付管は積算基準において(φ200、3m以上5m未満、5箇所未満)/箇所として算出。 取壊しは影響範囲500mmを含んだA≒7㎡程度の(舗装切断、破碎、積込み、運搬)/箇所として算出。 舗装復旧は、上記範囲の舗装復旧となります。
51	Aa-016 アスファルト舗装の表層について、下記ようになっております。舗装区画線詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・特記仕様書:密粒度アスファルト混合物(13F) ・舗装区画線詳細図:再生②密粒度アスコン(13)	寒冷積雪地では密粒度アスファルト混合物(13F)を使用となりますが、秋田県では「舗装の構造に関する技術基準」において当該区域の交通区分量(N3)とし、再生②密粒度アスコン(13)となります。
52	Am-023 ガスガバナ基礎について、表層がコンクリート金ゴテ押え又は刷毛引き仕上げと記載がありますが、刷毛引き仕上げを正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

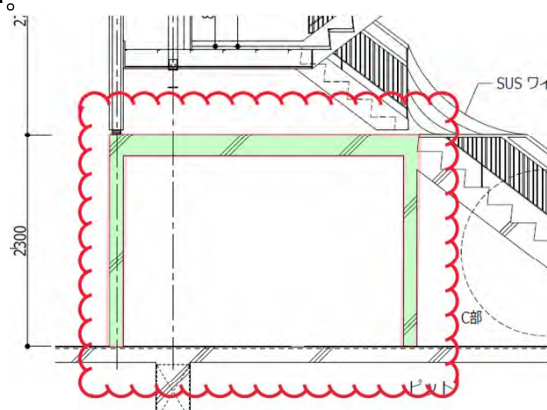
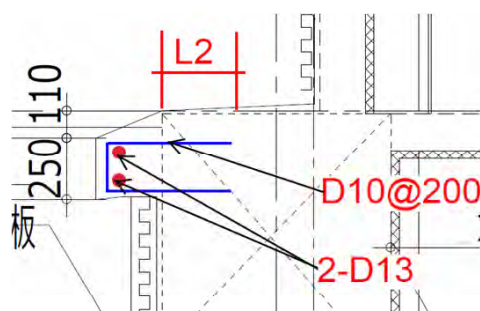
No.	質問	回答
53	Am-023 オイルタンク詳細図について、設計書にマンホール蓋の記載がありませんが、建築工事と考えて宜しいでしょうか。	機械設備工事の範疇となります。
54	Am-023 前記質疑のマンホール蓋について、メーカー品番を御指示下さい。	WP・M-AW800同じく700 WP・M-A450 (公共工事設備工事標準図(機械設備編))によります。
55	Am-023、設計書外構-P23 設計書にマニホールド折板屋根の裏面断熱貼 フネンエース4mmの記載があります。図示がありませんが必要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
56	Am-023、設計書外構-P24 設計書に記載のマニホールド外壁の仕上について、設計書では吹付カラークリア塗装と記載がありますが、マニホールド詳細図(L-01)ではRC化粧打放の上撥水材塗布となっております。マニホールド詳細図(L-01)のRC化粧打放の上撥水材塗布を正と考えて宜しいでしょうか。	カラークリア塗装とする。
57	Am-023、設計書外構-P25 設計書に記載のマニホールド床仕上について、コンクリート直押え 土間 45.4m ² と記載があります。防塵塗装も45.4m ² となっておりますが、屋外のコンクリート舗装面にも防塵塗装を見込むと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
58	Aa-017、設計書外構-P25 前記質疑の防塵塗装について、設計書ではアクリル系平滑と記載がありますが、共通事項よりカラートップA 薄膜型水性アクリル樹脂系塗床 t0.2(ABC商会)同等と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
59	Am-023 マニホールド内部の壁仕上について、図面に記載がありませんが、打放補修仕上 B種と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
60	Am-029 伐採木リストについて、No.184～187イチョウの項目が設計書に記載がありませんが、Ⅱ期工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
61	前記質疑より、下記について御指示下さい。 ①前記質疑が否の場合、No.184～187のイチョウがⅡ期工事範囲ありますが、Ⅲ期工事でしょうか。 ②また、伐採木リストに記載の樹木はⅢ期工事範囲であってもⅡ期工事で伐採すると考えて宜しいでしょうか。	①— ②よろしいです。
62	Am-029、設計書外構-P41～44 伐採木リストについて、設計書と図面で樹高が相違しています。設計書の樹高が正と考えて宜しいでしょうか。	設計書の樹高を正とします。

No.	質問	回答
63	Aa-016 特記仕様書07に砂利敷き B種(建物周囲その他)の記載がありますが、該当範囲が見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
64	前記質疑が否の場合は、砂利敷きの該当範囲・仕様を御指示下さい。	質疑63によります。
65	Am-024 下記の撤去項目について、詳細を御指示下さい。 18.メッシュフェンス 19.メッシュフェンス 21.手摺(ステンレス) 22.駐車スタンド 23.自転車置場(鉄骨造) 24.自転車置場(鉄骨造) 25.警備室 26.管制装置(屋根) 27.車止め(スチール) 51.メッシュフェンス 53.車止め(スチール) 54.車止め(スチール) 56.ベンチ 57.交通規制標識 58.フラッグポール	構造物撤去リストの項目以外の詳細については参考まで写真を添付します。(質疑65-追加資料参照)
66	Am-002 雨水排水構造物リストにある19の1号人孔マンホールの断面詳細図を御提示下さい。	Am-015 公共雨水柵①詳細図、同1号組立てマンホール(敷地内雨水柵)を参照。
67	Am-023、設計書外構-P40 設計書に変電設備撤去費 1式、PCB 含有調査 1式とありますが、該当場所、撤去内容等を御指示下さい。	Am-030図031図参照。全て撤去とする。
68	Am-023 マニホールドの屋根折版仕様に(指定色)と記載されておりますが、数量が20m2ですので割高になります。標準色と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	指定色としてください。
69	Am-32図に北側隣地(川元松丘街区公園)の一部は占用許可済との記載ありますが、仮設事務所設置、資材ヤード設置等の使い方は可能でしょうか。御指示下さい。	立体駐車場の出入口として利用するため、工事での利用はできません。
70	仮設事務所は敷地外に施工者が準備するものとして宜しいでしょうか。また、第二駐車場を借用することは可能でしょうか。御指示下さい。	仮設事務所は工事ヤード内もしくは敷地外にご準備ください。なお、第二・第三駐車場を含む敷地外の病院管理地は貸与しません。
71	Aa-003図 1.3.5施工条件 に工事車両の駐車場(図示)、資機材設置場所(図示)と記載ありますが、図示が見当たりません。御指示下さい。	いずれも「●有(図示による)」を誤記とし、「●無」を正とします。
72	S-002 コンクリートの耐久設計強度F _d についてですが、計画共用期間の級を標準と考えF _d =24と考えて宜しいでしょうか。	規定していません。

No.	質問	回答
73	S-103 鉄筋コンクリート構造基準図-3の7壁の配筋の(5)壁端部の配筋において、キャップ筋の定着長さはL3と記載があります。L3は10dと考えると宜しいでしょうか。	10dかつ150mm以上としてください。
74	S-104 鉄筋コンクリート構造基準図-4の8スラブの配筋の8.3その他の配筋の(1)スラブの出隅及び入隅部の補強筋において、スラブ補強筋は斜め補強タイプと直交補強タイプと記載があります。全て斜め補強タイプと考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。
75	S-253・412 スラブリストにおいて、フラットデッキの仕様が見当たりません。全てリブH=75 Z12と考えると宜しいでしょうか。	H75はS-253の図にあり、Z12はS003に記載しています。
76	デッキプレートにおいて、床段差部分に鉄骨梁が無い場合は、Z金物でデッキを受けるものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。S-107図参照ください。なお、梁との離隔が大きく施工上、仮設鉄骨を流すなど対応ください。
77	S-002 コンクリート工事において、マスコンクリート 基礎躯体 1階柱以上、2階床以下、リアックのセメントの種類は低熱と中庸熱と記載があります。全て中庸熱セメントと考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。
78	Ab-029、S-201 基礎伏図のAX7～8/AY5～6通り間(ELV)にて、ピットスラブの下端レベルが構造図ではFL-3850、意匠図ではFL-2250と相違します。構造図を優先し、FL-3850と考えると宜しいでしょうか。 又、二重スラブの間にスタイロフォーム充填は不要と考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。EV9に関してはスタイロフォームは不要です。
79	Ab-026～032、S-201 基礎伏図において、ピットスラブの厚さが構造図と意匠図で相違します。全て構造図を優先と考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。
80	Ab-003・029、S-202 1階床伏図のAX7～8/AY5～6通り間(ELV)にて、スラブの天端レベルが構造図ではFL-1550、意匠図ではFL-1250と相違します。意匠図を優先し、FL-1250と考えると宜しいでしょうか。	意匠図を正としてください。
81	Ab-004、Ad-003、S-202 1階床伏図のAX1～AX1-5450/AY5～8通り間にて、擁壁の範囲が構造図と意匠図で相違します。全て構造図を優先と考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。
82	S-203・215・217・219 免震部材配置図において、ダンパー(VD)のRC基礎の符号が免震部材配置図と軸組図で相違します。全て免震部材配置図を優先と考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。

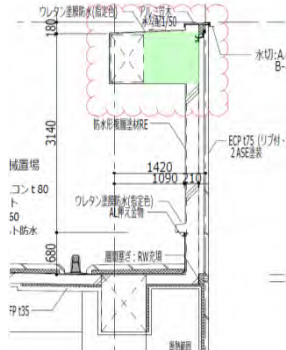
No.	質問	回答
83	Ad-002、S-202 1階床伏図のAX7～8/AY12+2500通り間にて、壁が構造図ではW18、意匠図ではRC立上り(H300)と相違します。意匠図を優先し、RC立上り(H300)と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
84	S-204・253・259 2階梁伏図のAX9～12/AY2～5通り間にて、S150の厚さがスラブリストではt=1500、リニャック配筋詳細図ではt=1300と相違します。スラブリストを優先し、t=1500と考えて宜しいでしょうか。	配筋詳細図を正とし、t=1300としてください。(遮蔽計算との整合を確認してください。)
85	Ak-014、S-204～206 2～4階梁伏図のAX4/AY7通り間(DW)にて、RC壁が意匠図では有、構造図では無と相違します。意匠図を優先し、有W15と考えて宜しいでしょうか。	ALCとしてください。
86	Ad-016、S-208 6階平面詳細図のAX5～6/AY8～1150通り間(ELV2)にて、RC壁の範囲が構造図と意匠図で相違します。全て構造図を優先と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
87	S-209 7階梁伏図のAX2～5/AY2～5通り間にて、スラブS28・S2と記載がありますが、それぞれDS28・DS2と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
88	Ab-033、S-213 R階梁伏図において、RC梁の天端レベルが構造図と意匠図で相違します。全て構造図を優先と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
89	Ab-009 屋内機械基礎リストにおいて、番号⑩の箇所数が6階平面図とリストで相違します。6階平面図を優先と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
90	Ab-013 屋外基礎リストにおいて、番号⑦の箇所数がPH平面図とリストで相違します。PH平面図を優先と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
91	Ab-030、S-230 擁壁断面リストにおいて、B断面の厚さが構造図ではt=450～250、意匠図ではt=300と相違します。構造図を優先し、t=450～250と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
92	S-235 免震部材基礎リストにおいて、MF1～4Aの下側主筋の定着長さは15dと考えて宜しいでしょうか。 	よろしいです。

No.	質問	回答
99	Ab-021～034、S-202～207 矩計図01～14の2～13階において、下がり壁が意匠図では有、構造図では無と相違します。意匠図を優先し、有W15と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
100	Ab-028、S-205～208 3～6階梁伏図のAX13～AX13+1050/AY9～10通り間にて、片持ちスラブが意匠図では有、構造図では無と相違します。意匠図を優先し、有CS18と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
101	Ab-033、S-209～212 矩計図13の8～PH階のAY11通り間にて、小庇と記載がありますが、配筋詳細が見当りません。下記と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
102	Ac-002 内部階段詳細図02において、RCスラブ・壁が意匠図では有、構造図では無と相違します。構造図を優先し、無と考えて宜しいでしょうか。 又、必要な場合は、スラブ・壁の断面詳細を御提示下さい。	壁はW18とし、階段はSA1、踊り場はS1としてください。
103	S-251 スライスプレートの鋼材規格についてSN490B又はSM490Aとするとありますが、SM490Aと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
104	S-252・S-204 sb45MのBPL・アンカーボルト詳細を御教示願います。御指示下さい。	B.PL-450x300, A,bolt 4-M20 L=20d, ベースモルタルt30としてください。
105	S-253 b105.cb105の鋼材規格はSS400と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	突き合わせ溶接を行う部材はSN490B、それ以外はSM490Aとしてください。



No.	質問	回答
106	S-256 ハットプレートFB-6X75の収まりピッチは'@800と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	S-108鉄骨基準図に準じ、仕口の上下にFB-6x75としてください。
107	Ab-024 5階設備搬入部に設備架台受け梁H-250X250が記載されていますが、平面範囲が不明です。H-250X250の配置方法を御指示下さい。	Ad-015点検通路(ハッチング部分)に見込みます。
108	AI-004~006・S-207 5階AX1通り(AY9-11間)の鉄骨間柱・梁配置について意匠図と構造図とで相違しています。意匠図正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
109	Ab-027・028・030・033・034 下記の外壁受け鉄骨H鋼部材が構造図に反映されていない為、下地鉄骨部材及び施工範囲軸組図を御指示下さい。 ・矩形図07-AY9通り+1150(2階DS上部) ・矩形図08[8-A]-AX13通り+1210(2階待合6上部) ・矩形図08[8-B]-AX13通り+1210(2-5階上部) ・矩形図10-AX12通り+1160(3-5階上部) ・矩形図13-AY11通り(7・13階上部) ・矩形図14-AX2・3通り(7~13階上部) ・矩形図14-13階ALC壁上部	開口等に対して適宜鉄骨部材をお見込みください。
110	Ab-032 6階外壁部の縦胴縁口-125X125の収まりピッチは@900と考えて宜しいでしょうか。 また厚みはt=3.2と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
111	Ag-002 D2-15詳細図より屋外階段通路部分の柱・梁の鋼材詳細を御指示下さい。	柱StL-75×75×6 梁 H250×125×6×9 とします。
112	Ac-004 ササ脚部詳細図よりササPL-12と記載がありますがPL-19と読み替えると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
113	S-012 コンクリート工事において、マスコンクリート1階床以下のセメントの種類は低熱と中庸熱と記載があります。中庸熱セメントと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
114	Ab-021~025、S-401 基礎伏図において、ピットスラブの厚さが構造図と意匠図で相違します。全て構造図を優先と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
115	Ab-025、S-401 基礎伏図において、底版下端レベルが構造図と意匠図で相違します。構造図を優先と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
116	Ab-021、S-401・412 基礎伏図のBX4~5/BY1~2通り間にて、FS2の厚さが構造図ではt=950、意匠図ではt=600と相違します。構造図を優先し、t=950と考えて宜しいでしょうか。 又、スタイロフォームt150は不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

No.	質問	回答
117	S-406 基礎梁リストにおいて、FB13のBX2端の上端筋の本数が断面図示では10-D29、リストでは11-D29と相違します。リストを優先し、11-D29と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
118	S-406 基礎梁リストにおいて、FB15のBX3端の上端筋の本数が断面図示では10-D29、リストでは11-D29と相違します。リストを優先し、11-D29と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
119	S-408・413 柱リストにおいて、C11の1階の柱頭部の仕口部のフープが柱リストでは口-D16@100、ラーメン配筋詳細図では口-D13@75と相違します。ラーメン配筋詳細図を優先し、口-D13@75と考えて宜しいでしょうか。	リストを正とする。
120	S-412 壁リスト・FW70・FW70A擁壁配筋詳細図において、幅止筋と記載がありますが、詳細が見当たりません。D10@1000と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
121	S-402・412 2階梁伏図のBX1/BY1通り間にて、CB2の幅が伏図ではW=700、小梁リストではW=500と相違します。小梁リストを優先し、W=500と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
122	S-502 3階梁貫通伏図において、100φ・150φの本数が伏図とリストで相違します。伏図を優先と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
123	Ab-021、S-403 矩計図01のR階のBY2通りにて、片持ちスラブが意匠図では有、構造図では無と相違します。意匠図を優先し、有と考えて宜しいでしょうか。又、配筋はD10@200ダブルクロスと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
124	Ab-021～022・024、S-404～405 パラペットの高さにおいて、意匠図と構造図で相違します。全て意匠図を優先と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
125	Ab-022、S-402 矩計図02の2階のBY6通り間にて、CS1の範囲が構造図と意匠図で相違します。全て構造図を優先と考えて宜しいでしょうか。	CS1の範囲は、構造図を正とし、Ab-022に記載のある部分(ALPt2.5B-FU、溝形鋼300*90B-FUと記載部分)も別途見込んでください。
126	Ab-023、S-403 矩計図03【3-A】のR階のBY1通りにて、梁側増打ちコンクリートが意匠図では有、構造図では無と相違します。構造図を優先し、無と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。



No.	質問	回答
127	S-408 柱のフープにおいて、一般部フープは全てSP型と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
128	Ac-005・S-415 屋外階段2のササ寸法が外部階段詳細図02ではPL-19X300ですが、鉄骨詳細図-1ではPL-16X300と相違しています。鉄骨詳細図-1を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	鉄骨詳細図-1を正とします。
129	S-411・415・416 階段3・屋外階段2の根太寸法が鉄骨部材リストではPL-100X4.5ですが、鉄骨詳細図ではPL-9X100と相違しています。鉄骨詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
130	Ac-003・S-416 階段3のササ・床板寸法が内部階段詳細図と鉄骨詳細図とで相違しています。 ・内部階段詳細図:ササPL-32X150 床PL-12 ・鉄骨詳細図-2:ササPL-16X300 床PL-4.5 鉄骨詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	鉄骨詳細図を正とします。
131	Ac-003・S-416 階段4のササ・床板寸法が内部階段詳細図と鉄骨詳細図-2とで相違しています。 ・内部階段詳細図:ササPL-25 床L形鋼+PL-12 ・鉄骨詳細図-2:ササPL-22X250 床PL-9 鉄骨詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 また内部階段詳細図が正となる場合はサササイズ及び床L形鋼寸法を御指示下さい。	鉄骨詳細図を正とします。
132	S-416 sb30アンカーボルト本数について2-M20と記載がありますが、図示では4本記載されています。4-M20と読み替えると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
133	S-107・402 3階伏図にスラブ段差H290の段差が発生しますが、デッキプレート受け規準図ではH250までの補強要領しか記載されていません。H290の補強鉄骨要領を御指示下さい。	PL-9(SS400)加工によってください。
134	S-260 コンクリート工事において、基礎躯体のコンクリート強度及びスランプが見当りません。 Fc=24N/mm ² ・スランプ18cmと考えて宜しいでしょうか。	Fc=24N/mm ² ・スランプ18cm減衰材入りとしてください。
135	S-261 コンクリート工事において、基礎躯体のコンクリート強度及びスランプが見当りません。 Fc=24N/mm ² ・スランプ18cmと考えて宜しいでしょうか。	Fc=24N/mm ² ・スランプ18cm減衰材入りとしてください。
136	S-264・265 コンクリート工事において、基礎躯体のコンクリート強度及びスランプが見当りません。 Fc=24N/mm ² ・スランプ18cmと考えて宜しいでしょうか。	Fc=24N/mm ² ・スランプ18cm減衰材入りとしてください。

No.	質問	回答
137	電気設備 E-EX-01にあります立体駐車場棟への幹線工事は別途工事と考えて宜しいでしょうか。	別途工事ではありません。今回工事です。
138	電気設備 E-SP-05(特記仕様書 11:工事範囲外項目)とE-SP-18~19(発注方式・工事区分)の間で相違がある場合には、特記仕様書(工事範囲外項目)の方が優先順位が高いものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
139	機械設備 (支援棟)AC-B-105、AC-F-108 エアコン室内機ACP-S-3-4-1について、機器表では4台ですが、平面図では2台になっています。平面図2台を正と考えて宜しいでしょうか。	平面図を正とします。
140	機械設備 (支援棟)AC-C-102、AC-D-103 2F風除室4で制気口E2がリスト記載にありますが、平面図には記載がありません。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。	リストを正とし、制気口を見込んでください。
141	機械設備 (支援棟)AC-C-103、AC-D-103 2階職員レストランで制気口VSがリストでは2個と記載ありますが、平面図では1個と記載があります。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。	リストを正とし、制気口を見込んでください。
142	機械設備 (支援棟)AC-C-104、AC-D-104 3階廊下3でRAの制気口がリストに記載ありません。平面図には1個記載があります。平面図が正であれば種類・サイズを御指示下さい。	リストを正とし、廊下3にはRAの制気口を設置しないこととします。
143	機械設備 (支援棟)AC-C-106 チャンバーリスト1別途工事について、2階ACP-S-2-5-1でOA、SOA共に別途工事の記載がありますので別途と考えて宜しいでしょうか。	左記の通りでよろしいです。
144	機械設備 (支援棟)AC-C-106、AC-D-104 チャンバーリスト1の3階ACP-S-3-3-1でSA、RA共にリストは4個と記載ありますが、平面図は6個あります。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。	平面図を正とし、リストを4個→6個に訂正します。
145	機械設備 (支援棟)AC-E-101、AC-D-103 2階空調機械室でEA300φがFE-S-2-1に接続されておりますが、EA300φは全熱交換器の排気と考えて宜しいでしょうか。(平面図でFE-S-2-1は空調機械室の換気用と思われます。) 機械室内の機器・VDは無しと考えて宜しいでしょうか。	左記の通りでよろしいです。
146	機械設備 (支援棟)PL-C-005、PL-D-102 駐車場東側にあります伸縮式不凍水栓の給水管が、以降1階平面図参照となっておりますが、1階平面図に給水管の記載がありません。1階平面図を正と考えて宜しいでしょうか。	PL-C-005を正とし、1階平面図に給水管を見込んでください。

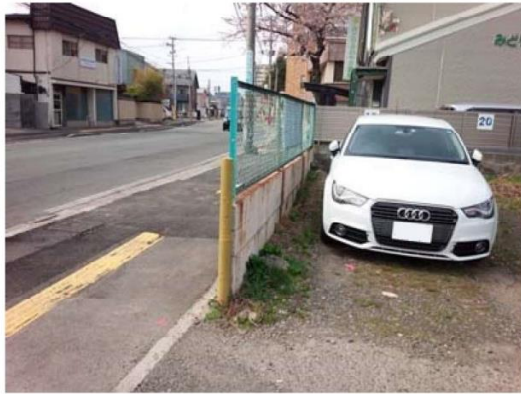
No.	質問	回答
147	機械設備（支援棟）PL-C-005 おのぶの井戸復元工事ですが、位置は新設樹◇7付近と想定して宜しいでしょうか。また、配管埋設深さを御指示下さい。	新設する復元部分は□3-3付近であり、井戸は既設を利用します。 配管埋設深さはGL-600mmとします。
148	機械設備（支援棟）PL-C-005 支援棟東側に出る排水管(空調ドレン除く)の数について、配置図8本と平面図側7本で数が合いません。どちらが正でしょうか。	PL-C-005を正とし、平面図に見込んでください。
149	機械設備（支援棟）PL-E-101 2階厨房詳細図において、通気立管付近に量水器32A、GV32Aが記載されておりますが、厨房用量水器は給水・給湯(往)・給湯(戻)と想定して宜しいでしょうか。	左記の通りでよろしいです。
150	機械設備（全体）給水・給湯・排水・雑給水配管の口径未記入部については最寄りの口径を参考として宜しいでしょうか。	左記の通りでよろしいです。
151	機械設備（医療棟）AC-D-010 AC-E-001 平面図でAX1、AY12付近のRA600×600、SA500×500立下げダクトが空調機械室1詳細図にて確認出来ません。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。	詳細図に記載しています。
152	機械設備（医療棟）AC-D-016 AC-E-005 空調機械室2排気ファン:FE-H-6-8へ接続される機械室以降のダクト図が確認出来ません。御指示下さい。	詳細図に記載しています。
153	機械設備（医療棟）AC-D-025 AX4、AY9付近に記載の下階へのSA・RAダクトがありますが、R階ダクト図詳細図(AC-E-006)に記載がありません。御指示下さい。	修正図を添付します。 (1001質疑153-追加資料参照)
154	機械設備（医療棟）AC-F-014 空調機械室への温水・蒸気・冷水・冷温水各配管の口径がすべて00と記載あり、サイズ確認出来ません。御指示下さい。	CR 50A、CS 80A、HR 50A、HS 80Aです。
155	機械設備（医療棟）AC-F-016 空調機械室1の各OHUへの配管は詳細図に記載はありますが、各配管からの分岐が平面図・詳細図共に確認出来ません。御指示下さい。	詳細図を参照し、各配管への分岐を見込んでください。

1001質疑65追加資料_撤去構造物写真

18.メッシュフェンス



19.メッシュフェンス 西側



東側



21.手摺(ステンレス)



22.駐車スタンド



23.自転車置場(鉄骨造)



24.自転車置場(鉄骨造)



25.警備室



26.管制装置(屋根)



27.車止め(スチール)



51.メッシュフェンス



53.車止め(スチール)



54.車止め(スチール)



56.ベンチ



57.交通規制標識



57.交通規制標識



58.フラッグポール

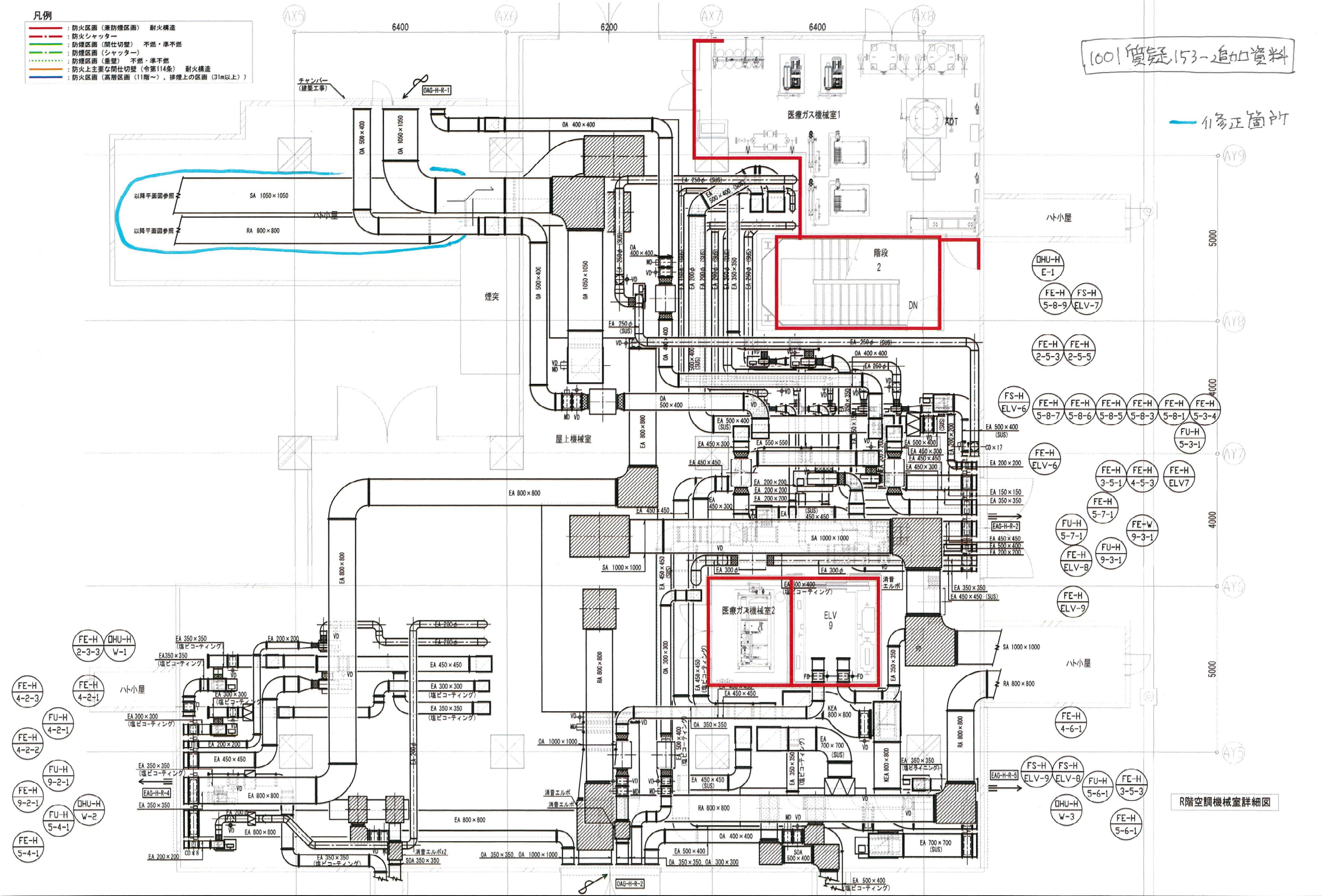


凡例

- : 防火区画 (兼防煙区画) 耐火構造
- : 防火シャッター
- : 防煙区画 (間仕切壁) 不燃・準不燃
- : 防煙区画 (シャッター)
- : 防煙区画 (蓋壁) 不燃・準不燃
- : 防火上主要な間仕切壁 (令第114条) 耐火構造
- : 防火区画 (高層区画 (11階～)、排煙上の区画 (31m以上))

1001 質疑153-2 追加資料

修正箇所



R階空調機械室詳細図